

■ 故障のときは

むやみに修理しないで、早く販売店で点検整備をしてもらうことが、お車を長持ちさせる秘けつです。

始動しない、または動かなくなつたときは、次の点を確認しましょう。

- ガソリンは、キャブレターまでできていますか？
- オイルは、規定量ありますか？
- プラグから、火花が出ますか？

プラグを取外し、イグニッションコイルの高圧コードに取付け、プラグをエンジンにアースさせ（感電を避けるためにプラグキャップ以外には触れないでください。）メインスイッチを“ON”にして、キックします。このとき、プラグの電極に火花が飛ぶか確認します。この点検をする前に、シリンダーやクラクケースにガソリンが付着していないか確認してください。ガソリンが付着していると引火するおそれがあるのでウエスで完全に拭きとってから行なってください。

- かけかたは、取扱説明書通りですか？

——かからなときは、少し時間をおいて
もう一度確かめましょう——

ホーンやウインカーが作動しないときは、次の点を確認しましょう。

- バッテリーは、異常ありませんか？
- ヒューズは切れていませんか？
- コードの接続が、外れていませんか？
- 球切れはありませんか？

故障の修理

- ホンダ販売店またはお近くの〈ホンダSF〉へお申しつけください。
- お持ち込みいただければ、簡単なものはその場で修理いたします。
- 長くかかるものは、予定をお知らせします。
- お持ち込みのむずかしいときは、電話でご連絡ください。